

## 地域医療再生計画（山梨県全域）の概要

1 対象地域 山梨県全域

2 対象事業 ◆ 高度・専門医療機関や救命救急センターの整備・拡充

◆ これらの医療機関と連携する地域の医療機関の機能強化、人材の育成等

3 計画事業費 8, 162, 033千円  
県補助額(基金) 3, 212, 873千円

4 計画期間 平成23年度～平成25年度

5 施策の柱 ①高度・専門医療の提供 ②周産期医療提供体制の充実 ③救急医療提供体制の強化  
④災害医療体制の充実 ⑤医療連携体制の構築 ⑥医師等の確保及び育成

6 経過 平成23年 5月11日 山梨県医療審議会に地域医療再生計画(案)を付議  
平成23年 6月10日 地域医療再生計画を国へ提出  
平成23年10月24日 国から交付金額の内示  
平成23年11月2日 国へ臨時特例交付金の交付申請  
平成23年12月14日 国から交付決定

地域医療再生計画(山梨県全域) 事業一覧

※数値は年度ベース(No.2 放射線治療設備整備事業のみ年ベース)

No.	事業名	施策	計画 事業費	県補助額 (基金)	事業主体	計画内容	進捗状況等	目標及び達成状況				
								目標項目	計画策定時 ①	計画完了時 ②	最新の状況 ③	現時点の 達成率 (③-①)/②-①
1	通院加療がんセン ター整備事業	高度専門 医療	296,000	148,000	県立中央病院	外来化学療法ベッドを増床し、専門スタッフを充実させた通院加療がんセンターを整備	H23:基本・実施設計 H24年度に施設整備を行い、H25年4月のオープンを予定	化学療法外来の年間受入れ患者数	4,469人(H22)	7,200人(H25)	4,796人(H23)	11.9%
2	放射線治療設備整備 事業	高度専門 医療	1,497,000	650,000	山梨大学医学部 附属病院	リニアック治療棟を建設し、放射線治療装置を整備	H23:リニアック治療棟建設 H24年度に装置を整備し、H24年秋の稼働を予定	年間放射線治療患者数	521人(H21)	700人(H25)	549人(H22)	15.6%
3	総合周産期母子医療 センター整備事 業	周産期医療	61,000	30,000	県立中央病院	母体と胎児を同時に監視できる母体胎児集中監視システムを整備	H23:母体胎児集中監視システムを整備	1,500g未満児の出産取扱件数	43件(H21)	60件(H24)	48件(H23)	29.4%
4	災害拠点病院通信 機能強化事業	災害医療	4,000	4,000	災害拠点病院	災害時の通信手段を確保するため、災害拠点病院に衛星携帯電話を配備	H23:11災害拠点病院に衛星携帯電話を配備	災害拠点病院及び基幹災害支援病院(計11病院)に衛星携帯電話を整備	11病院(H23)			100.0%
5	災害時透析治療体 制整備事業	災害医療 医療連携	40,000	40,000	山梨県透析医 会	災害時に透析治療が継続できるよう、衛星携帯電話を活用した音声通信ネットワークを構築 (山梨県透析医学会会員 32医療機関)	H23:32透析治療機関に衛星携帯電話、29機関に屋外アンテナを整備 H24年度は、アンテナ工事未実施の3病院の工事を予定	山梨県透析医学会会員医療機関(32医療機関)に衛星携帯電話を整備	32医療機関(H23)			100.0%
6	地域医療臨床研修 推進事業	人材確保	26,700	26,700	山梨県・甲府 共立病院等	地域医療に対する医学部生や研修医の関心を高めるとともに、病院群による臨床研修を実施	H23:①病院群による研修プログラム作成やセミナー開催等を支援 ②ホームページ等を活用した啓発活動を実施(①②共にH25年度まで)	医師臨床研修マッチングによる臨床研修医の確保 (参考)マッチャ者数 H20:48人、H21:49人、H22:36人	45人(H23)			-
7	産科医育成・確保 支援事業	人材確保	14,300	14,300	山梨県・山梨 大学医学部附 属病院等	産科医確保のため、産科後期研修の充実を図るとともに、研修医に奨励金を交付	H23~山梨県統一産科専攻医研修プログラム構築 H24~同プログラムによる研修受講者に奨励金を交付	産科後期研修医の確保 (参考)産科後期研修医数 H21:3人、H22:2人、H23:4人	5人(H24)			-
8	若手医師海外留学 支援事業	人材確保	50,000	50,000	山梨県	帰国後、一定期間県内の医療機関に勤務することを条件に、先端医療技術等を学ぶ若手医師を海外派遣	H23:制度の周知及び募集 H24年度から、海外留学者への留学資金を交付	県内の医療機関に勤務することを条件とした海外留学を支援する制度の創設 (平成24年度から制度施行)				創設済
9	地域医療連携支援 寄附講座設置事 業	人材確保	150,000	150,000	山梨大学	地域医療における連携推進のための支援方策等に関する研究を行う寄附講座を設置	H23年10月に、地域医療連携支援学講座を山梨大学に開設(H25年度まで)	山梨大学に「地域医療連携支援学講座」を寄附講座として設置(H23.10)				設置済
10	広域医療搬送拠点 臨時医療施設整備 事業	災害医療	93,000	93,000	山梨県	大規模災害に備え、必要な資機材を備えた広域医療搬送拠点臨時医療施設(SCU)を整備	H23:資機材の整備 H24年度以降は、資機材の維持管理及び研修会の開催を予定	小瀬スポーツ公園内の広域医療搬送拠点臨時医療施設に必要な資機材を整備 (H23年度に整備実施)				整備済
11	甲府地域医療セン ター整備事業	救急医療 災害医療	497,000	248,000	甲府市・ 甲府市医師会	甲府地区広域圏の初期救急医療を担う拠点を強化充実し、災害時医療初動機能を併せて整備	H23:基本計画策定、土壌調査 H24年度は、実施設計を行い、建設工事に着手する予定 (H25年度未定)	初期救急患者の年間診療件数	4,167件(H21)	5,400件(H26)	3,855件(H23)	-25.30%
12	ドクターヘリ場外 着陸場整備事業	救急医療 災害医療	90,000	45,000	市町村	ドクターヘリの有効活用を図るため、場外離着陸場を整備(舗装、ペイントなど)	H23:6箇所の舗装整備を実施 H24:8箇所の整備を予定	ドクターヘリの場外離着陸場の整備を推進			H24年1月現在 335箇所	整備中

※数値は年度ベース(No.2 放射線治療設備整備事業のみ年ベース)

No.	事業名	施策	計画 事業費	県補助額 (基金)	事業主体	計画内容	進捗状況等	目標及び達成状況					
								目標項目	計画策定時 ①	計画完了時 ②	最新の状況 ③	現時点の 達成率 (③-①)/(②-①)	
13	地域医療再生計画 推進事業	医療連携	873	873	山梨県	計画の円滑な推進を図るため、関係機関との協議を進めるとともに、事業実施上の課題等に対応	H23～25: 関係機関との協議調整を実施	計画事業の円滑、効率的な推進	—	—	—	—	推進中
14	心疾患医療体制強化事業	高度専門医療	231,000	115,500	県立中央病院	初期の段階で小血管の梗塞が発見できる最新の心臓血管撮影装置を整備	H24年度に循環器系X線診断装置の整備を予定	年間血管撮影検査件数	1,158件(H22)	1,280件(H26)	1,185件(H23)	22.1%	
15	脳血管疾患医療体制強化事業	高度専門医療	242,000	72,500	県立中央病院	初期の段階で小血管の梗塞が発見できる最新の頭腹部血管撮影装置を整備	H25年度に頭腹部血管撮影装置の整備を予定	年間分娩取扱件数	837件(H21)	1,100件(H25)	883件(H23)	17.5%	
16	周産期医療体制強化事業	周産期医療	165,000	65,000	市立甲府病院	外来スペースの拡充に併せ、陣痛から分娩・回復までを同一室内で完結できるDRJルーム等を整備	H23: 実施設計 H24年度は、施設改修工事、医療機器整備を予定	年間分娩取扱件数	837件(H21)	1,200件(H26)	944件(H22)	31.4%	
17	高度救急医療機能の向上	救急医療	679,000	269,000	山梨大学医学部附属病院	山梨大学医学部附属病院の救急機能を充実するとともに、重篤な患者向けの集中治療室を増床	H23: 実施設計着手 H24年度は、新病棟の建設工事に着手する予定 (H25年度末完成予定)	時間外救急搬送の年間受入件数	827件(H21)	3,500件(H26)	3,141件(H23)	38.2%	
18	東部地域救急医療センター整備事業	救急医療 災害医療	2,583,000	1,026,000	大月市立中央病院	大月市立中央病院に救急センター機能を持つ新病棟を整備し、併せて災害拠点病院の機能を充実	H23: 設計 H24年度に増築・改修工事を行う H25年4月のオープンを予定	救急患者の年間受入件数	2,919件(H21)	37人(H21)	85人(H25)	0.4%	
19	精神科救急医療体制整備事業	救急医療	399,000	158,000	県立北病院	精神科救急入院科病棟を増築するとともに、児童思春期の閉鎖病棟を増床	H23: 設計 H24年度に増築・改修工事を行う H25年4月のオープンを予定	精神科救急患者の受入人数	37人(H21)	85人(H25)	39人(H22)	0.4%	
20	DMAT整備事業	災害医療	9,000	7,000	山梨大学医学部附属病院	被災地に迅速に駆けつけ、救急治療を行う専門訓練を受けた災害派遣医療チーム(DMAT)を整備	H23: 山梨大学にDMATを整備	大規模災害発生時の医療支援体制の充実・強化 (平成23年度: 山梨大学医学部附属病院にDMATを整備)	—	—	—	—	整備済
21	医学生に対する奨学金の貸与	人材確保	1,034,160	0	山梨県	山梨大学医学部附属病院の定員増に対応し、医学部生等に対し奨学金を貸与	H23: 315人に奨学金を貸与	医大生に対する奨学金制度を継続実施	—	—	—	—	実施中
合計			8,162,033	3,212,873									